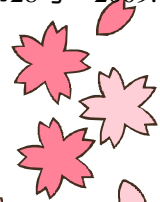


認知症対応型高齢者グループホーム
『のじり苑』新聞

4月



定まらないお天気、寒さも落ち着き日の光が眩しいと感じる日々が、
続いております。日向ぼっこをされる利用者様もあり、春到来に
喜ばれた様子でした。予想では今月の桜の開花は早まるようですが、
皆様いかがお過ごしでしょうか？

それでは、今月も『のじり苑』新聞をお楽しみ下さい！

お誕生日
おめでとうございます

6日 木立たま様 88歳

3月6日で88歳になられ、皆様より「たまさん、おめでとう」と祝福され、少し照れながらも「どうも」と喜んでおられました。どなたからも慕われる優しいたまさん、これからはお元気で共に仲良く歳を重ねていきましょう。

小笠原

19日 松尾キサ様 93歳

3月19日で92歳になられました。職員からの色紙のプレゼントに「ありがとう」と何度も言われ、嬉しそうに見られていました。職員が「100歳まで頑張りましょう」と言うのと「アハハ」と大きな声で笑われていました。

森内

21日 宮本トヨ様 82歳

3月21日で82歳になられました。他利用者様と職員からのお祝いの拍手にびっくりされていました。職員が用意したあん玉くじには「もっとやりたい」と何度も挑戦されました。これからは楽しく過ごしましょう。

森内

認知症への理解

人体の約60%が水分であります。体内の水分が不足し、ミネラル等の電解質のバランスが崩れた状態を『脱水』といいます。予防するためには、尿量が少なくなっていないか、皮膚・粘膜・口唇が乾燥していないか、皮膚の張りがなくなっていないか、尿の色が濃縮して濃くなっていないか、発熱・脱力感・活動性の低下・めまい等の全身症状がないか、ぼんやりする・精神の混乱・低迷等、意識状態の低下が見られないか等症状の有無を確認する事が大切です。一日1,500~2,000mlの水分を摂らなければならない為、特に高齢者にはこまめに水分摂取を勧める必要があります。

最上 聖子

細心の注意が必要！

3月のある日、群馬県渋川市の老人施設「たまゆら」での火災で10人もの利用者が亡くなられた事件が起きました。「のじり苑」では、防火管理者の選任・届出、消防計画の作成・届出、火気管理、避難訓練等の防火管理業務実施、消防用設備等の実施をし、職員一同、火の不始末に取り組んでおります。

私は、夜勤勤務が多いのでタバコの吸い殻の始末、調理中はガスコンロから離れず、利用者様のトイレ誘導時は消化し確認してからその場を離れ、調理後は火が点いてないか厳重に確認しております。

今回の惨事で胸に刻みつきたいのは、火災に限らず常に危機感を持ち、利用者様の行動に目を配り、職員一人一人が介護や設備を充実させ、利用者様にとってとても過ごしやすい環境にし、それに加えて防火・安全対策を怠らずに、ひたむきに勤務する事がとても大切だということです。



オムツフィッター

「オムツフィッター」という資格をご存知でしょうか？数百種類ある高齢者用オムツの選択方法など、排泄ケア問題に幅広い視点からアドバイスをする専門家の事をいいます。

私は東奥日報の記事を読むまで、全く知りませんでした。研修では、自らオムツを着けて実際に排尿を体験するそうです。私も学生時代、実際にオムツをつけて排尿体験をした事があります。オムツだとなかなか排尿できず、意外と下半身に力をいれなければなりません。排尿後は特に歩きづらい為、転倒の危険性もある事が分かりました。利用者様がどんな気持ちでオムツをされているのか、気づくことが出来ました。この時に感じた事を忘れずにこれから排泄時に役立てる事が出来るよう努めたいと思います。



津軽弁

利用者様との会話はほとんどが津軽弁です。利用者様にとってとても親しみのある方言なので、コミュニケーションもスムーズにいきます。

私はのじり苑で働き始めた頃、津軽弁を上手く話せず利用者様との会話もとぎれとぎれで話していましたが、徐々に津軽弁に慣れ、今では楽しく利用者様と談笑しています。

たまに私が、津軽弁の使い方を間違ふ事があります。それでも、利用者様は「言い方おかしいな」と笑いながらも、かえって場がなごむ時があります。

新聞の記事によると、方言というのは医療・介護の現場でとても役立つそうです。

のじり苑でも方言により、利用者様が忘れていた事を思い出し、楽しい記憶がよみがえったり、津軽弁によって物事が円滑にいくのではないかと考えております。方言をヒントに高齢社会の在り方が、問われているのではないかと思います、介護に役立てていきたいと思いました。

踊り手の中には、利用者様の娘さんがおりましたが、踊りはプロ級でした！

このようなイベントはこれから多くなると思います。

利用者の皆様と一緒に楽しめたらいいなと思います。 平岡



ハッピーバースデー

- 12日 常田 和雄様(65歳)
野球の試合やドリフを視聴され、とてもテレビ視聴が大好きな方です。
- 24日 楠美 フサ様(89歳)
毎日おしぼりを洗われたり、洗濯物をたたんで下さったりとても働き者で笑顔が素敵なお方です。

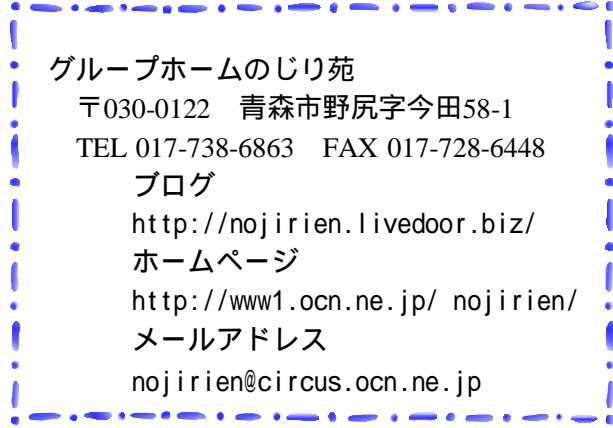


新人紹介

木浪 英文さん
声掛けがよく、
笑顔がとてもさわやかな、若干35歳です。

お知らせ

のじり苑では「お花見見物」を30日に予定しています。利用者様には春の訪れを肌で感じ楽しく過ごして頂けるように職員一同努めています。



グループホームのじり苑
〒030-0122 青森市野尻字今田58-1
TEL 017-738-6863 FAX 017-728-6448
ブログ
<http://nojirien.livedoor.biz/>
ホームページ
<http://www1.ocn.ne.jp/nojirien/>
メールアドレス
nojirien@circus.ocn.ne.jp